

風紋

2023

No. 613 (11月号)



浜岡砂丘



増田組ホームページ



カタログパーク

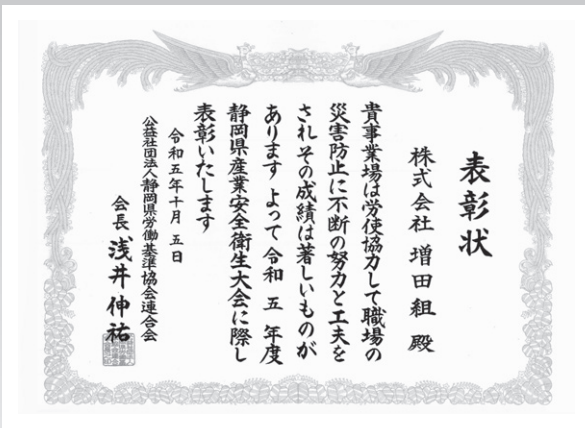
令和五年度

公益社団法人静岡県労働基準協会連合会長表彰受賞 優良事業場（安全の部）

この度、令和五年度静岡県産業安全衛生大会にて優良事業場（安全の部）で表彰されました。この受賞は、職場の災害防止に対する努力と工夫を認められたものです。こうした活動は私たちの企業文化の一部であり、この受賞はその努力の証だと考えています。

この受賞を機に、弊社は社員の安全と健康への取り組みをより一層強化し、無事故・無災害に向け

て初心に立ち返り、安全活動に励む決意を新たにしていきたいと思います。より良い未来のため、更なる挑戦と改善に努力を重ねる決意です。



全国労働衛生週間記録

十月一日より一週間、全国労働衛生週間の一環として増田組でも様々な活動を実施いたしました。環境整備や社用車の点検の他、社員全員を対象としたストレッチ、レスチエックアンケー、ト、血圧測定などで心身の衛生についても取り組み、働きやすい環境づくりを進めています。

十月十八日には、二名の社員が御前崎市消防本部で開催された救命講習に参加いたしました。心臓マッサージとAEDの操作を体験したり、人命救助のためにできることを考えたりする中で、いざという時に対応できるようにトレーニングが必要だと再認識いたしました。



五十八期を迎えるにあたり

常務取締役 山下 茂俊

第五十八期が十月一日よりスタートしました。今期より全社の目標設定を『地域で最も働きやすい会社を作る』をテーマに、業務効率化・新技術採用を最大限に生かし、全社員一丸となり目標に向かって、単年度でなく複数年に亘って現状を打破するという事で成果を上げる改革を目指し進んでいきます。全社員がひとつになり目標達成出来る事を期待しています。

取締役事業本部長 藤原 茂伸

第五十八期は新体制の元『一致団結』をスローガンに、一人一人が考え実行し協力し合い、工事の品質及び工事高の向上を目標に全員が四週八休も取得し、より働きやすい会社となるよう進めていきます。安全につきましては、IS O 4 5 0 0を活用し『無事故・無災害』を継続していきます。今期も皆さんのご指導、ご協力を宜しくお願い致します。

事業部長 落合 雅敏

五十八期より事業部長として就任しました。今期からの計画として、「人材の世代交代を図りつつ一人一人が考え、自ら行動していく環境を全員で作っていく」をもとに、自分自身も心機一転して、事業部方針の一人一人が前向きに協力しあつて働きやすくなるように、スキルアップの向上に努めていきたいと思えます。

なかなか不慣れな点多々出てくると思いますが、一致団結で取り組んでいきたいと思えます。

事業部次長 杉島 修

五十八期を迎えて事業次長として就任しました。今期より自身担当工事と並行して、事業部全体の円滑な工事進行、各問題点の解決などに尽力していきたいと考えています。また課員に対する指導等にも取り組んでいきたいと思えます。

働きやすい会社を築く、それに伴い技術の向上など、まだまだ課題はあると思います。事業部の横のつながりを大事に、課員の声に耳を傾け、頑張っていきたいと思えます。

事業部土木担当課長補佐 藤原 和之

事業部土木担当課長補佐として、昨今の情勢の変化と業務生産性の課題が大きいのしかかり、事業を進める中で今期の目標として、事業部員の四週八休の取得の実施に取り組んでいきます。一ヶ月の間に八日間は休みましようという事です。

生産性を考慮すると難しい事かもしれませんが、皆さんと協力して働きやすい会社をめざしていきたいです。

事業部建築担当課長補佐 落合 智

今期より、安全部において労働災害ゼロ・メンタルヘルス不調ゼロを目標に陣頭指揮を取っていきます。特にヒヤリハットの定着を目指して頑張っていきたいと思います。

業務部においては、社内書類の期限厳守を管理する中で、実行予算の期限厳守を柱に据え目標に向け対策を立てていきたいと思えます。職員の皆様のご協力をお願い致します。

管理営業部リーダー 檜田 貴宏

五十八期を迎え、今期より管理営業部責任者となりました。ここからの数年は増田組の変革期となることから、様々なことにチャレンジをしていきたいと考えています。そのためにはまず、管理営業部がチームワーク良く連動していく必要があります。

チームが一丸となることで、様々な業務改善に果敢に取組んでいくことが出来ますので、これらを今期の目標として精進してまいります。

管理営業部リーダー 大森 詩音

十月一日より新たな体制のもと五十八期がスタートしました。

管理営業部のリーダーとして、経理や人事を中心とした日々の業務の他、新たな施策提案や業務改善などにも積極的にチャレンジし、より良い会社づくりにも注力していきたいと思えます。

今月は黄葉（もみち）・夕波千鳥の歌を紹介いたします。

春日野に しぐれ降る見ゆ

明日よりは 黄葉かざさむ 高円山の山

巻八・一五七 藤原八束

歌の意味は（奈良の春日野には時雨が降っていたようだ。ならば、明日から高円山のモミジをかざしてみようか）ということです。

今の時代はモミジとは「紅い葉」と書きますが、万葉時代は「黄色い葉」でした。黄葉の表記は約一〇〇首あるのに対して、紅葉は一首しか無いんですよ。

これは中国の六朝文化や唐の初期の詩や漢籍の表記の影響だと思われれます。昔の中国はとても教養が高かったですね。日本はその文化を積極的に受け入れました。そして日本独自の文化を形成していきま

した。モミジの表現としては、植物からは柿モミジ、桜モミジ、葛モミジ、银杏モミジ、また自然や地域からは夕モミジ、庭モミジ、さらに初モミジ、薄モミジ、照り葉、黄落（こうらく）と日本語の表現は素晴らしいですね。また言葉も「もみじ」を「もみち」と

濁らないように言っていました。この辺も何かしら意味があったんでしょうが、今はわかりません。

赤い紅葉や黄色い黄葉の織り成す様は、とても美しいです。

一般にイロハモミジや高尾モミジを一年の間に眺めていると、春先には若葉、夏の新緑、そして黄色い黄葉、赤い紅葉に移っていきます。日本の素晴らしい季節の移り変わりは、モミジの色合いから感じ取れます。

その移り変わりは、色移る、色づかせ、儂さを感じ取られ、ハラハラと散る、モミジを染める、紅葉狩り、というような動的表現や視覚的な表現で季節感を演出しました。

浜松市内でも北区引佐町奥山、そして春野町、水窪町など天竜区の間々には、素晴らしい紅葉が見られますね。

次は「夕波千鳥」の歌について紹介します。

淡海^{おほみ}の海^み 夕波千鳥^{ゆふなみちどり} 汝^なが鳴^なげば 情^{こころ}も

しのに いにしへ思^{おも}ほゆ

巻三・二六 柿本人麻呂

歌の意味は（夕日の映るさざ波に飛んでいる千鳥よ。お前さんが鳴いていると、昔のことが偲ばれてくるよ）ということですよ。

柿本人麻呂は万葉集を代表する宮廷歌人です。宮廷に仕えるくらいですから、作歌技術は抜群に素晴らしく、当代はもとより現代でも右に出る歌人はいません。正岡子規なども絶賛しています。

さて、十一月は一年の間で一番日が短いですね。なんか物悲しい気持ちになります。この歌は十一月に歌われたかは、わかりませんが、夕日を見る物悲しさは十一月という月が、一番いいような気がします。

浜名湖の「遠つ淡海」が遠江ならば、近江は「近つ淡海」といいます。近江の海は滋賀県の琵琶湖ですね。日本一広い湖です。

万葉人はこの琵琶湖をこよなく愛していました。だから万葉集の中には「淡海」の表記が十五ほどあります。

そして淡海^{おほみ}の海^み、夕波千鳥という名詞、それも夕波千鳥という造語力の素晴らしさは、名歌中の名歌です。

最初の広大な景から少しずつ少しずつと微細な景へと、感慨深く歌っています。

まさに昔を思う懐古観と物悲しい哀愁観に満ちた、この千鳥の響きは湖面いっぱい広がっていたことでしょう。いつもと変わらない湖畔の昔には、さざ波が弱い風に漂っているようです。

万葉集って面白いでしょう。

社内全体会議

第五十八期単年度方針
スローガン…一致団結

全員目標…完成工事高・受注工事

高の目標達成

十月十一日（水）に第五十八期の経営計画、経営方針についての全体会議が行われました。

社長からは『第五十八期は社内体制を新たに中期経営計画目標達成のためのスタートの年です。人材の世代交代を図りつつ一人一人が考え、自ら行動していく環境を作っていきましょう。そしてここからの三年間を第二創業期と銘打って、会社の基盤づくりに注力しましょう。』と経営方針の説明がありました。

また、各部門の目標について説明があり、個人行動目標の発表を各自行いました。





事業部 和也
磯部 和也

新入社員 紹介

皆さん初めまして。令和五年七月より(株)増田組に入社致しました磯部和也です。

出身は岐阜県ですが、この度縁があり御前崎市へとやってまいりました。趣味はドライブ、ゴルフで、海のない内陸からやってきたので機会があれば、釣りもやってみたいですね。

私は、高校卒業後名古屋で二年間飲食業に従事し、退職後は地元で土木工事を行っていました。七月に入社した私ですが、十月末より新たな工法の習得のため、三年程東京へ勉強に行くこととなりました。会社の新たな挑戦に参与できることを嬉しく思います。なるべく早く御前崎市に戻り、地域密着企業の一員として地域貢献を行うと共に、増田組にも貢献ができるように成長していきたいと思っております。これから宜しくお願い致します。



新風紋編集委員



● 萩原文太郎
今月号から風紋編集委員に任命されました。

正直国語が大の苦手で、文章力には自信がありません。ですが、これまでの風紋というものを持続しつつ、尚且つ興味が出るような話題を読者の皆様に提供していただけたらなと思っています。未熟な部分があるかと思いますが、温かい気持ちで読んでいただけたらと思いますので宜しくお願い致します。



● 松永悠仁
同じく今月号から風紋編集委員に任命されました。

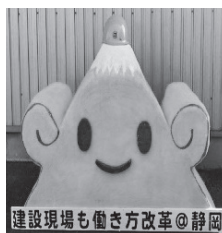
入社してから五年が経過し、新入社員の時から見えていた風紋をまさか自分が執筆できるとは思いませんでした。

これから増田組風紋編集委員の一翼として精進して参りますので、ご声援の程宜しくお願い致します。

第22回新野がかし祭り



今年も新野がかし祭りに参加させて頂きました。今回の作品は静岡県建設業働き方改革のイメージキャラクターの「ふじ丸」を作成しました。今回の作品を通して地域の皆様に建設業の取り組みを知って頂ければ幸いです。今年も皆で作品を完成させることができました。来年もがんばりましょう。



建設現場も働き方改革@静岡

11月安全努力目標

年度安全標語《ミス防ぎ 合図・応答・再確認》
守るルールが身を守る

作業安全

- ・地山の点検の確実な実施
- ・第三者に配慮した作業エリアの明示

交通安全

- ・夕暮時のライトオンの実施

環境目標

- ・電気の消し忘れ、蛇口の締め忘れに気を付けましょう

行事記録

(9/27 ~ 10/26)

9/27 安全運管協会の法定講習・御前崎市

9/30 第22回新野がかし祭り

10/1 全国労働衛生週間

10/3 県議会議員河原崎全氏講演会

10/4 御前崎市建設業組合役員会

10/5 令和5年度静岡県産業安全衛生表彰式・静岡

10/7 秋の祭典

10/11 社内全体会議

10/16 足立敏之君を励ます会・東京

10/18 普通救命講習

10/19 全中建若手経営者部会・東京

10/20 中電不動産安全衛生協議会研修会・名古屋

10/24 新技術交流会イベント in Shinjuku 2023・静岡

シーテック安全衛生協議会

行事予定

(10/27 ~ 11/26)

10/28 御前崎ハロウィンパーティー2023

10/29 御前崎マリンパークマラソン

11/1 Don't Dig.工法協会臨時総会・浜松

11/2 御前崎市建設業組合役員会

すべてに心をくばる



株式会社 増田組

TEL. 0537-86-3245
FAX. 0537-86-6675

Email. info@msd1912.com
URL. https://masudagumi1912.co.jp/

発行